

科目名	海外語学研修	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			国際観光学科	□ 必修 ■ 選択	
			学科	□ 必修 □ 選択	
英文表記	A short term language study abroad program	開講年次	□ 1年 ■ 2年 □ 3年 □ 4年		
		開講期間	□ 前期 □ 後期 ■ 通年 □ 集中		
ふりがな	きむら きよし、 みうら かおる	実務家教員 担当科目		修得単位	4単位
担当者名	木村 澄 三浦 薫	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	語学研修プログラムに参加することで、言語能力向上を図ることにとどまらず、五感で海外を感じ、海外の人と文化に触れ、人間的な成長を目指す。短期であっても日本を出ることで、各々の世界観を変え将来への目的意識を明確にする。				
到達目標	長期留学とは違う、長期休暇を利用した短期留学で自分を変える。短期だからこそモチベーションをキープし続けることが可能で、集中して目標達成に向かえる。				
授業概要	15コマの事前学習、7コマの事後学習、8コマは実際の海外実習分に充てる。(但し留学が後期春休みの場合はこの限りではない) なお諸事情により留学延期の場合は英語プレゼンテーション演習を行う				
授業計画					
第1回	海外語学研修について その目的と意義		第17回	現地からのレポート第1回	
第2回	語学研修参加経験者の発表①		第18回	現地からのレポート第2回	
第3回	語学研修参加経験者の発表②		第19回	現地からのレポート第3回	
第4回	準備①目標設定と情報・資料集め		第20回	現地からのレポート第4回	
第5回	準備②目標設定と情報・資料集め		第21回	現地からのレポート第5回	
第6回	準備③研修先の選択 <手続き開始>		第22回	現地からのレポート第6回	
第7回	準備④研修先の、国、地域調べ		第23回	現地からのレポート第7回	
第8回	準備⑤研修先での自己紹介、発表の準備		第24回	現地からのレポート第8回	
第9回	準備⑥研修先での日本紹介の準備		第25回	研修成果発表の準備① レポート作成	
第10回	準備⑦研修先の決定		第26回	研修成果発表の準備② パワポ作成	
第11回	準備⑧手続き中間報告		第27回	研修成果発表①	
第12回	準備⑨		第28回	研修成果発表②	
第13回	準備⑩		第29回	研修成果発表③	
第14回	準備⑪手続き完了		第30回	研修成果発表④	
第15回	渡航手続きの最終確認		第31回	研修成果発表⑤ 国際観光学科生にむけて	
第16回	前期定期試験		第32回	後期定期試験	
授業時間外の学習	習得目標の語学の日常的学習、現在より上の資格取得に向ける学習。				
履修条件 受講のルール	英検準2級資格取得者であることが望ましい。				
テキスト	配布します				
参考文献・資料	適宜配布します				
成績評価の方法	定期試験(発表を含む)40% 研修中のレポート40% 受講中の資格所得20% 「出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。」				
オフィスアワー	水曜 14時40分から16時10分まで 木曜日16時10分から17時30分				
成績評価の基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)				

実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	一年後の自分はイメージできなくとも、一か月後の自分はイメージできるはず。大学の長期休暇で自分を変えましょう。